

「交通マネジメント研修」業務 提案書作成要領

広島県が実施する「交通マネジメント研修」業務に関し、プロポーザル参加者が提案書を作成するために必要な事項は次のとおりとする。

なお、「交通マネジメント研修」業務仕様書の趣旨に沿って提案すること。

1 提出書類

| 書類名 | 様式 | 部数 | 備考 |
|-----------------|---------------|--------------|-----------------|
| 提案書提出添書 | 別紙様式 (A4版) | 1部 | — |
| 提案書 | 任意 (A4版) | 正本1部 副本9部 | — |
| 見積書 | 任意 (A4版) | 正本1部 副本9部 | — |
| 提案者の組織・概要が分かる資料 | 任意 (A4版) | 1部 | ・既存の資料（パンフレット等） |

2 提案書の作成等

(1) 規格

- ア 用紙は、原則A4版両面使用とし、縦置き横書き（横綴じ）とすること。ただし、図表の表現の都合上、用紙および記述の方法を一部変更することは差支えないものとする。
- イ ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。
- ウ 製本、糊付け等をせず、クリップ等の簡易な方法で留めて提出すること。

(2) 提案書の作成要領

- ア 提案書記載事項一覧（別紙）に掲げる事項を任意様式で記入すること。
- イ 提案書の副本は、審査資料として使用するため、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を記載しないこと（提案者に言及する際は「当社」等と記載）。

(3) 見積書の作成要領

- ア 提案する業務の実施に要するすべての経費を計上すること。
- イ 積算の内訳を具体的に記載すること。
- ウ 消費税及び地方消費税相当額を含めた総額を記載すること。
- エ 総額が事業予算額（上限）を超えた場合は、失格とする。

提案書記載事項一覧

別紙

| 提案書の記載項目 | 記載事項 | 評価項目・基準 | 配点 | 係数 | 点数 |
|----------------------------|---|---|----|----|-----|
| 1 業務の方針 | ○ 業務の目的及び目指す効果 | ○ 本業務の背景や課題を理解し、必要な事業規模を備えた提案となっているか。 | 5 | 1 | 5 |
| 2 「交通マネジメント研修」業務 | | | | | |
| (1)市町等交通担当者研修の企画・運営業務 | ○ 醸成すべき人材像及び研修方針 ○ 市町の交通計画作成を踏まえた研修のあり方 ○ 交通政策へのデータ活用を踏まえた研修のあり方 ○ 「広島県地域公共交通ビジョン」の県内周知を踏まえた研修のあり方 | ○ 醸成すべき人材像に向けて研修方針が適切かつ効果的なものとなっているか。 | 5 | 1 | 5 |
| | | ○ 今後、市町等職員が交通計画の作成および事業の企画立案をする際に有益な研修方針となっているか。 ※仕様書中、7(3)イ関連 | 5 | 3 | 15 |
| | | ○ データの活用や分析手法が、今後市町等職員が交通計画の作成や交通のDXを推進することに有益な研修方針となっているか。 | 5 | 1 | 5 |
| | | ○ 今後、市町等職員が自市町において展開していくために有益な研修方針となっているか。 ※仕様書中、7(3)ウ関連 | 5 | 3 | 15 |
| 3 付帯業務 | | | | | |
| (1)「広島県モビリティデータ連携基盤構築事業」調整 | ○ 「広島県モビリティデータ連携基盤構築事業」との連携 | ○ 「広島県モビリティデータ連携基盤構築事業」との連携が図られる取組となっているか。 | 5 | 2 | 10 |
| (2)事業化アイデア選定業務 | ○ 研修内で発案されたアイデアのうち事業化するものの選定 | ○ 事業化するアイデアの選定方法は適切なものとなっているか。 ※仕様書中、7(3)エ関連 | 5 | 2 | 10 |
| 4 業務執行体制 | | | | | |
| (1)業務執行体制 | ○ 本業務を確実に実施するための業務の執行体制 | ○ 進捗管理や発注者との協議内容の共有が円滑に行える体制が確保されているか。 | 5 | 1 | 5 |
| (2)業務執行スケジュール | ○ 本業務の実施スケジュール | ○ 計画的かつ翌年度の事業化を見据えた効果的な研修スケジュールとなっているか。 ※仕様書中、7(3)ア関連 | 5 | 2 | 10 |
| 5 類似業務の実績 | ○ 過去に受注し完了した類似業務の実施年度、業務名、業務内容(簡潔に)、発注者、契約額(千円単位、税込額) | ○ 過去の業務経験に基づく知識やノウハウの活用が期待できる業務実績を有しているか。 | 5 | 1 | 5 |
| 6 本業務の目的に応じたその他の提案 | ○ 仕様書で指定した業務内容以外で実施可能な事項 | ○ 成果をより上げることが期待できる有益な提案がなされているか。 | 5 | 1 | 5 |
| 7 見積額 | ※ 見積書を提出 | ○ 次の算定式による。 配点(5点)×(提案者中の最低見積金額)÷当該提案者の見積金額 ※小数点以下を四捨五入 | 5 | 1 | 5 |
| | | ○ 提案に応じた業務内容が計上されているか。 | 5 | 1 | 5 |
| 合 計 | | | - | - | 100 |